

「安全・安心まちづくり」長崎県大会へチラシを提供

～災害便乗商法等に関し注意喚起～

一般社団法人 日本損害保険協会 九州支部 長崎損保会(会長：森 和郎 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 長崎支店長)は、10月13日(金)にシーハット大村において開催された地域安全・暴力追放運動「安全・安心まちづくり」長崎県大会へ災害便乗商法等に関する注意喚起チラシおよび交通事故防止に関する啓発チラシを提供しました。

地域安全・暴力追放運動「安全・安心まちづくり」長崎県大会とは、公益社団法人 長崎県防犯協会連合会の主催活動の1つであり、例年10月に県、警察及び県暴力追放運動推進センターと共催して開催しています。当大会では、防犯功労者・団体等の表彰や講演・活動報告を行うとともに、多くの防犯ボランティア団体の参加を得て、相互間の交流を深めています。

長崎損保会は、当大会の趣旨に賛同し、安全・安心なまちづくりに協力するため、保険金に関する災害便乗商法への注意喚起チラシおよび反射材付きの高齢者向け交通安全啓発チラシ各400部を提供し、当日、参加者に配付しました。

長崎損保会では、長崎県民の皆さまが犯罪や交通事故等に巻き込まれることなく、安全かつ安心な暮らしを守ることができるよう、関係機関とも連携し、効果的な啓発活動に取り組んで参ります。



会場の様子



会場ロビーの様子



当日配付されたチラシ



大会パンフレット表紙